

令和4年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	岡山県	市町村類型	I - 1	指定団体等の指定状況		区分		区分		令和4年度(千円・%)	令和3年度(千円・%)	
				財政健全化等	×	歳入総額	令和4年度(千円)	令和3年度(千円)	実質収支比率			令和4年度(千円・%)
市町村名	美作市	地方交付税種地	1-1	財源超過	×	歳入総額	24,258,298	23,846,547	実質収支比率	11.4	11.5	
				首都	×	歳出総額	22,652,676	22,127,396	經常収支比率	90.8	86.0	
人口	令和2年国調(人)	25,939	産業構造(※5)	近畿	×	歳入歳出差引	1,605,622	1,719,151	(※1)	(91.7)	(89.1)	
	平成27年国調(人)	27,977		中部	×	翌年度に繰越すべき財源	50,615	79,153	標準財政規模	13,656,174	14,285,179	
住民基本台帳人口(※7)	増減率(%)	-7.3	区分	山振	○	実質収支	1,555,007	1,639,998	財政力指数	0.28	0.27	
	令和05.01.01(人)	26,035		低開発	○	単年度収支	-84,991	470,935	公債費負担比率	16.2	17.0	
	うち日本人(人)	25,567		指数表選定	○	積立金	68,231	41,110	健全化判断比率	-	-	
	令和04.01.01(人)	26,531		第1次		繰上償還金	288,438	252,565	実質赤字比率	-	-	
	うち日本人(人)	26,095		第2次		積立金取崩し額	0	0	連結実質赤字比率	-	-	
	増減率(%)	-1.9		第3次		実質単年度収支	271,678	764,610	実質公債費比率	10.8	11.3	
面積(km ²)	429.29											
人口密度(人/km ²)	60											
世帯数(世帯)	10,793											
職員の状況(※8)												
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	22,947,961	23,151,109		
	市区町村長	1	8,100	一般職員	383	1,175,427	3,069	うち公的資金	14,418,624	14,407,168		
	副市区町村長	1	6,500	うち消防職員	65	181,675	2,795	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	16,526,676	16,254,693		
	教育長	1	5,900	うち技能労務職員	22	58,256	2,648	債務負担行為額(支出予定額)	4,669,189	4,217,176		
	議会議長	1	4,100	教育公務員	28	80,236	2,866	収益事業収入	-	-		
	議会副議長	1	3,450	臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	377,594	376,643		
	議会議員	16	3,200	合計	411	1,255,663	3,055	積立金現在高	6,904,571	6,759,364		
				ラスバイレス指数			97.2	減債基金	2,686,731	2,117,789		
								その他特定目的基金	8,387,040	8,221,961		
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧							
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名	(※3)				
(1)	一般会計	(4)	美作市国民健康保険特別会計	(9)	美作市水道事業会計	(12)	美作市都市と農村の交流施設特別会計	(13)	岡山県市町村税整理組合	(22)	美作市土地開発公社	○
(2)	美作市公園墓地事業特別会計	(5)	美作市介護保険特別会計	(10)	美作市病院事業会計			(14)	岡山県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(23)	株式会社 作東バレンタインホテル	
(3)	矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計	(6)	美作市後期高齢者医療特別会計	(11)	美作市下水道事業会計			(15)	岡山県後期高齢者医療広域連合(特別会計)	(24)	株式会社 みまちゃんネル	
		(7)	美作市老人保健施設事業特別会計					(16)	岡山県市町村総合事務組合(一般会計)	(25)	有限会社 特産館みまさか	
		(8)	美作市老人福祉施設事業特別会計					(17)	岡山県市町村総合事務組合(貸付金特別会計)	(26)	有限会社 大原農業振興センター	
								(18)	岡山県市町村総合事務組合(拠出金事業特別会計)			
								(19)	勝美衛生施設組合			
								(20)	横原・吉井・英田火葬場施設組合			
								(21)	勝田郡老人福祉施設組合(一般会計)			

(注釈) ※1: 經常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」「猶予特例債」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※8: 職員の状況については、令和4年度地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況（市町村）

歳入の状況（単位 千円・%）				地方税の状況（単位 千円・%）			
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	3,601,554	14.8	3,601,554	普通税	3,571,836	99.2	21,100
地方譲与税	286,425	1.2	286,425	法定普通税	3,571,836	99.2	21,100
利子割交付金	1,049	0.0	1,049	市町村民税	1,064,539	29.6	21,100
配当割交付金	19,205	0.1	19,205	個人均等割	42,848	1.2	-
株式等譲渡所得割交付金	12,856	0.1	12,856	所得割	869,063	24.1	-
分離課税所得割交付金	-	-	-	法人均等割	78,591	2.2	-
地方消費税交付金	640,335	2.6	640,335	法人税割	74,037	2.1	21,100
ゴルフ場利用税交付金	21,689	0.1	21,689	固定資産税	2,174,732	60.4	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	うち純固定資産税	2,168,406	60.2	-
自動車取得税交付金	428	0.0	428	軽自動車税	131,305	3.6	-
軽油引取税交付金	-	-	-	市町村たばこ税	201,260	5.6	-
自動車税環境性能割交付金	23,434	0.1	23,434	鉱産税	-	-	-
法人事業税交付金	51,269	0.2	51,269	特別土地保有税	-	-	-
地方特例交付金等	16,210	0.1	16,210	法定外普通税	-	-	-
個人住民税減収補填特例交付金	14,692	0.1	14,692	目的税	29,718	0.8	7,431
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	1,518	0.0	1,518	法定目的税	29,718	0.8	7,431
地方交付税	9,930,399	40.9	8,952,265	入湯税	29,718	0.8	7,431
普通交付税	8,952,265	36.9	8,952,265	事業所税	-	-	-
特別交付税	978,134	4.0	-	都市計画税	-	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	水利地益税等	-	-	-
(一般財源計)	14,604,853	60.2	13,626,719	100.0	-	-	-
交通安全対策特別交付金	2,855	0.0	2,855	0.0	-	-	-
分担金・負担金	141,177	0.6	-	旧法による税	-	-	-
使用料	387,151	1.6	-	合計	3,601,554	100.0	28,531
手数料	86,748	0.4	-				
国庫支出金	2,273,456	9.4	-				
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-				
都道府県支出金	1,268,773	5.2	-				
財産収入	204,201	0.8	-				
寄附金	181,530	0.7	-				
繰入金	358,246	1.5	-				
繰越金	1,719,151	7.1	-				
諸収入	376,037	1.6	50	0.0			
地方債	2,654,120	10.9	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-				
うち臨時財政対策債	132,020	0.5	-				
歳入合計	24,258,298	100.0	13,629,624	100.0			

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況（単位 千円・%）					
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
目的別歳入の状況					
議会費	165,882	0.7	-	165,882	
総務費	3,482,009	15.4	369,478	2,293,288	
民生費	5,228,830	23.1	73,709	2,869,450	
衛生費	2,094,427	9.2	14,106	1,648,655	
労働費	48	0.0	-	48	
農林水産業費	1,496,883	6.6	299,353	865,324	
商工費	918,415	4.1	68,758	533,671	
土木費	3,387,767	15.0	974,319	2,306,332	
消防費	1,135,910	5.0	452,906	644,151	
教育費	1,807,909	8.0	393,039	1,320,468	
災害復旧費	39,772	0.2	-	10,021	
公債費	2,894,824	12.8	-	2,751,656	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳入合計	22,652,676	100.0	2,645,668	15,408,946	
性質別歳入の状況（単位 千円・%）					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	9,126,183	40.3	6,893,315	6,428,496	46.7
人件費	4,006,979	17.7	3,607,620	3,436,034	25.0
うち職員給	2,302,938	10.2	2,226,448	-	-
扶助費	2,224,380	9.8	534,039	529,244	3.8
公債費	2,894,824	12.8	2,751,656	2,463,218	17.9
元利償還金	2,894,824	12.8	2,751,656	2,463,218	17.9
内 うち元金	2,857,269	12.6	2,714,822	2,426,384	17.6
内 うち利子	37,555	0.2	36,834	36,834	0.3
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	10,841,053	47.9	8,243,361	6,072,114	44.1
物件費	2,911,276	12.9	1,859,400	1,636,618	11.9
維持補修費	295,142	1.3	225,579	224,778	1.6
補助費等	3,424,821	15.1	2,798,780	2,123,123	15.4
うち一部事務組合負担金	94,818	0.4	94,818	94,818	0.7
繰出金	1,662,707	7.3	1,404,494	1,312,209	9.5
積立金	1,141,274	5.0	819,015	-	-
投資・出資金・貸付金	1,405,833	6.2	1,136,093	775,386	5.6
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	2,685,440	11.9	272,270	-	-
うち人件費	19,302	0.1	19,302	-	-
普通建設事業費	2,645,668	11.7	262,249	-	-
内 うち補助	489,597	2.2	32,138	-	-
内 うち単独	2,052,440	9.1	191,123	-	-
災害復旧事業費	39,772	0.2	10,021	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳入合計	22,652,676	100.0	15,408,946	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和4年度 岡山県美作市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	24,235	22,646	1,590	1,539	273	22,948	
2 美作市公園墓地事業特別会計	5	2	3	3	4	-	
3 矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計	19	5	13	13	-	-	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							

(3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和4年度

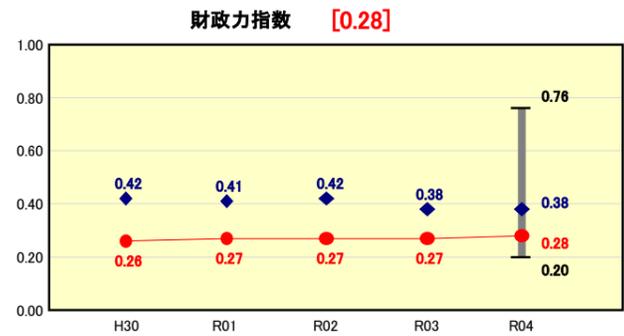
岡山県美作市

人口	26,035	人(R5.1.1現在)	-	%
うち日本人	25,567	人(R5.1.1現在)	-	%
面積	429.29	k㎡	-	%
歳入総額	24,258,298	千円	10.8	%
歳出総額	22,652,676	千円	-	%
実質収支	1,555,007	千円		
標準財政規模	13,656,174	千円		
地方債現在高	22,947,961	千円		
実質赤字比率				
連結実質赤字比率				
実質公債費比率	10.8	%		
将来負担比率				
市町村類型	H30 I-O R01 I-O R02 I-O			
(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1			

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表示しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表示しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレス指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

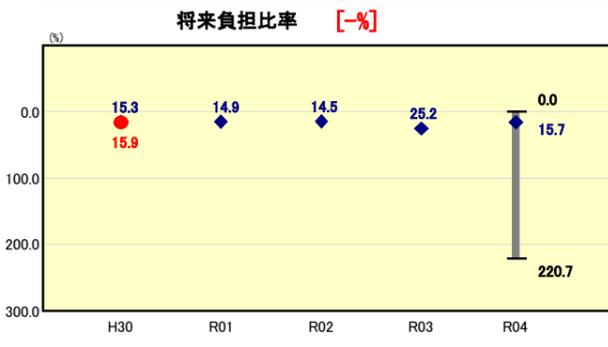
財政力



財政力指数の分析欄

財政力指数は近年0.26から0.28で推移しており、類似団体平均を大きく下回っている。地方税の徴収強化、産業振興、企業誘致等に積極的に取り組み、活力あるまちづくりを展開しつつ、行政の効率化に努めることにより、財政基盤の強化を図る。

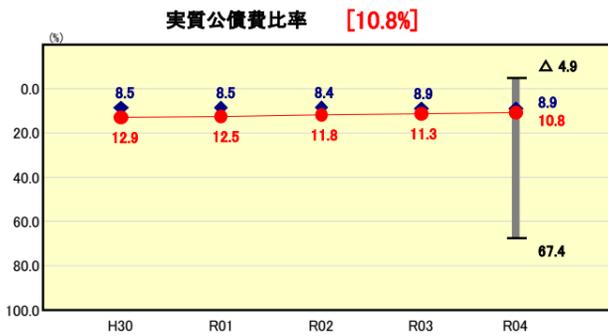
将来負担の状況



将来負担比率の分析欄

将来負担比率は、地方債残高が着実に減っていることなどから年々改善しており、令和元年度以降においては0.0%となっている。将来負担比率は今後しばらく0.0%が続くと考えられるが、令和5年度以降予定されている大規模な公共事業の実施、また、水道、下水道などの公営企業においても大規模な更新計画があることから、地方債残高が増加していくことが予想されるため、注視していく必要がある。

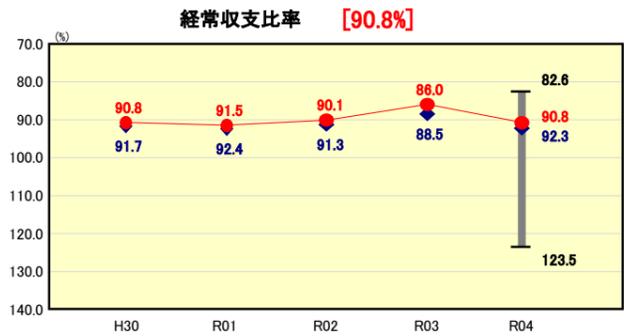
公債費負担の状況



実質公債費比率の分析欄

実質公債費比率は、類似団体平均を上回っているものの、年々改善している。前年度からは0.5ポイント改善しており、その要因としては、過年度における地方債の繰上償還による元利償還金の減などが挙げられる。今後も、計画的な事業実施により新規発行額を抑制するなどし、引き続き水準を抑える。

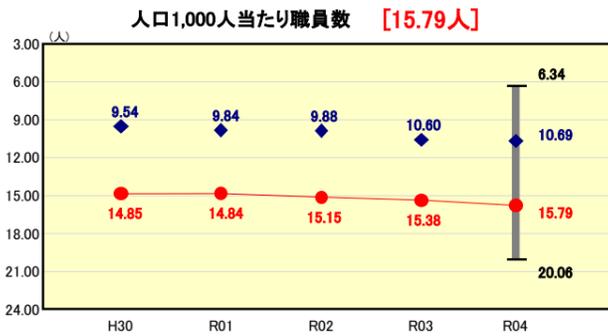
財政構造の弾力性



経常収支比率の分析欄

経常収支比率は、90.8%で前年度から4.8ポイントと大きく増加した。増加した主な要因は、地方交付税、臨時財政対策債、地方特例交付金が減少したことなどにより、分母全体で約7.4億円減額となったためである。令和3年度は普通交付税の追加交付やコロナ対策関連の特例交付金の増加により経常収支比率が低下していたが、単年度限りの要因であり、令和2年度以前の比率は90%前後で推移しており、令和4年度は平年並みの水準となっている。今後も事務事業の見直しや計画的な事業実施により、人件費、公債費はもとより、それら以外の経常経費についても抑制するように努め、経常収支比率の改善と柔軟性のある財政運営を目指す。

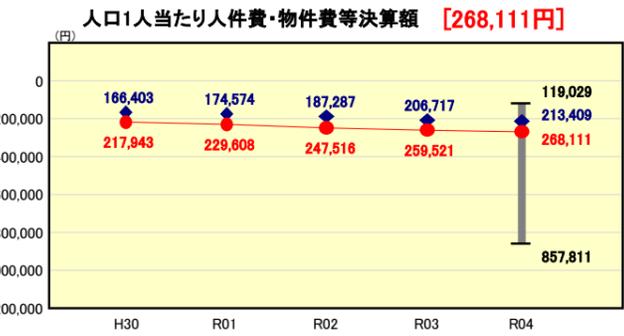
定員管理の状況



人口1,000人当たり職員数の分析欄

美作市定員適正化計画により職員数の削減に努めてきたが、同時に人口も減少しているため、大幅な数値の改善はなされていない。今後も定員適正化計画に基づき、事務事業の見直しやアウトソーシングの活用等を行い、より適正な定員管理に努める。

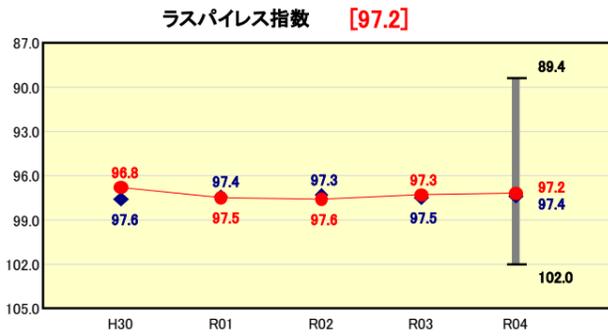
人件費・物件費等の状況



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

人口1人当たり人件費・物件費等決算額は、類似団体平均を大きく上回っている。令和4年度においては、重層的支援体制整備事業の開始に伴い、特別会計からの予算振替等による物件費の増により前年度に比べ8,590円増加した。令和5年度以降については、世界規模でエネルギー価格が高騰しており、経常経費の増大が見込まれる。また、物価上昇に伴う賃上げの動きが広がり、今後、公務員の人件費にも影響を及ぼし新たな財政需要の増加要因になることも想定される。これら経費の削減にも限界があるため、今後の財政の運営に係る大きな課題となっているところである。今後、行政サービスの低下に繋がらないよう考慮しつつ適正な定員管理を行うなどし、コスト削減に努めていく。

給与水準(国との比較)



ラスパイレス指数の分析欄

市町村合併以降、類似団体平均と同水準で推移していることから、今後も行政需要に対応出来る適切な定員管理を行い、一定の給与水準を維持していく。

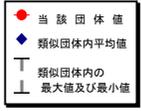
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和4年度

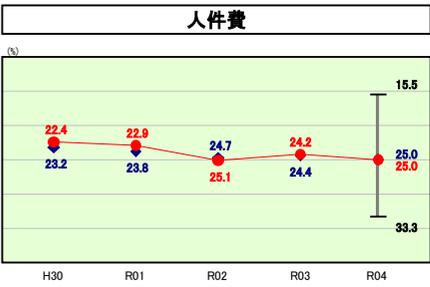
岡山県美作市

経常収支比率の分析

人口	26,035	人(R5.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	25,567	人(R5.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%
面積	429.29	km ²	実収公債費比率	10.8	%
歳入総額	24,258,298	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	22,652,676	千円	市町村類型	H30 I-O R01 I-O R02 I-O	
実収収支	1,555,007	千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1	
標準財政規模	13,656,174	千円			
地方債現在高	22,947,961	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



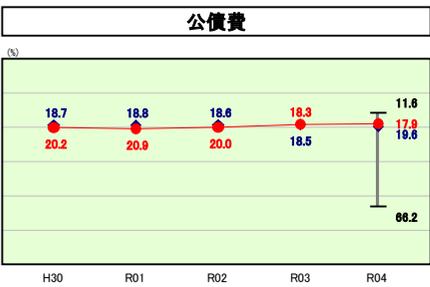
人件費の分析欄

人件費に係る経常収支比率は、普通交付税やコロナ対策関連の特例交付金等の減少による影響により前年度に比べ0.8ポイント増加した。
 なお、22%台で推移していた比率が令和2年度以降上昇に転じた主な要因は、会計年度任用職員の報酬等が人件費として計上されるようになったことによるものである。
 今後も、適切な定員管理に努めていく。



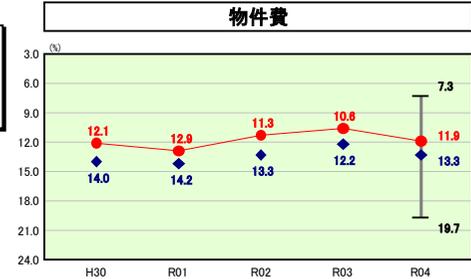
扶助費の分析欄

扶助費に係る経常収支比率は、普通交付税やコロナ対策関連の特例交付金等の減少による影響により前年度に比べ0.1ポイント増加した。
 類似団体平均を大きく下回ってはいるものの、今後、社会保障関係経費の増加が見込まれるため、今後動向を注視していく必要がある。



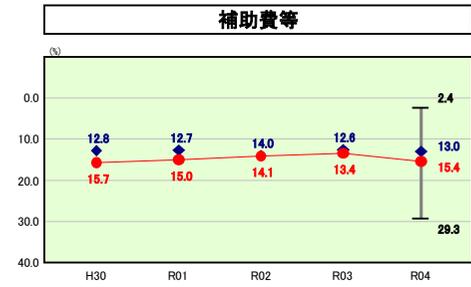
公債費の分析欄

公債費に係る経常収支比率は、任意繰上償還等による起債償還元金の減少により前年度に比べ0.4ポイント低下した。今後も、計画的な事業実施や繰上償還の実施などにより、公債費の縮小を図る。



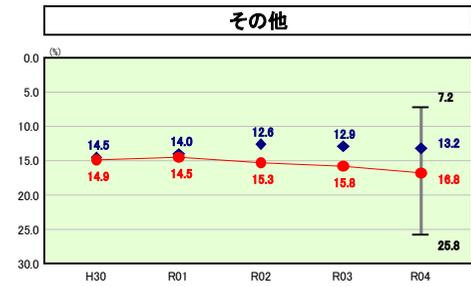
物件費の分析欄

物件費に係る経常収支比率は、普通交付税やコロナ対策関連の特例交付金等の減少による影響により前年度に比べ1.3ポイント増加した。
 類似団体平均を下回る値で推移しているが、今後、エネルギー価格高騰に起因する光熱水費の増大による比率の上昇が想定される。



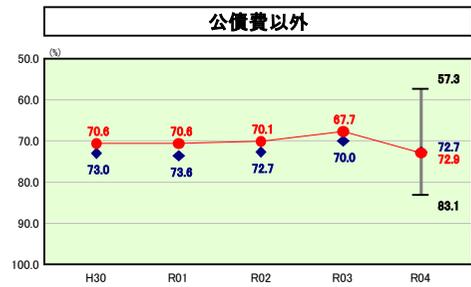
補助費等の分析欄

補助費等に係る経常収支比率は、病院事業会計への補助金の増加等による影響により前年度に比べ2.0ポイント増加した。今後とも企業会計においては、独立採算の原則のもと、経費削減に努める。



その他の分析欄

その他に係る経常収支比率は、下水道会計への出資金の増加等による影響により前年度に比べ1.0ポイント増加した。今後とも企業会計においては、独立採算の原則のもと、経費削減に努める。



公債費以外の分析欄

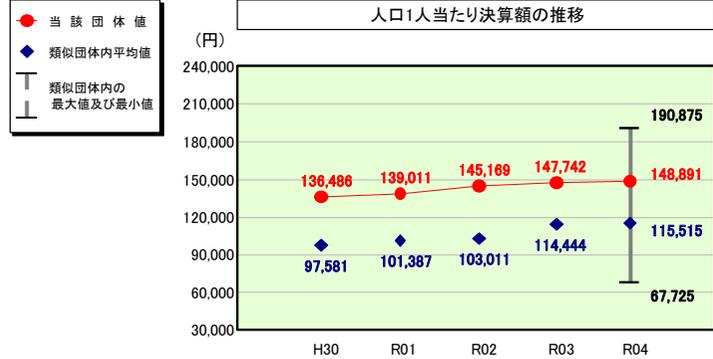
公債費以外に係る経常収支比率については、ここ数年、70%程度で推移しており、概ね類似団体の平均値となっている。この状態を維持するとともに、高い比率を占める補助費等の削減に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和4年度

岡山県美作市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

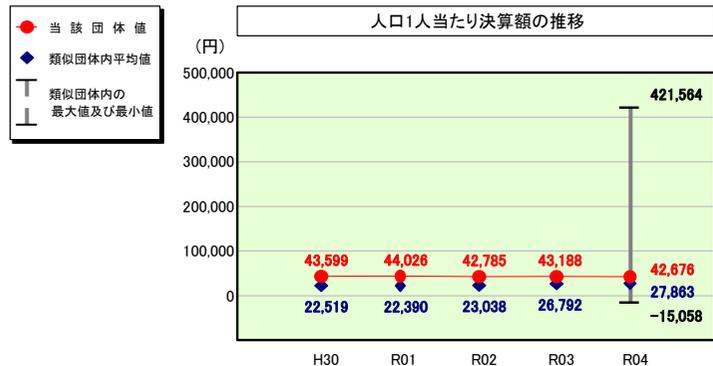
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	4,006,979	153,907	105,319	46.1
一部事務組合負担金(補助費等)	35,790	1,375	9,860	▲86.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	36,107	1,387	1,656	▲16.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	3	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰入金)	30,639	1,177	4,056	▲71.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	19,302	741	2,339	▲68.3
▲退職金	▲252,439	▲9,696	▲7,717	25.6
合計	3,876,378	148,891	115,515	28.9

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	15.79	10.69	5.10
ラスパイレース指数	97.2	97.4	▲0.2

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

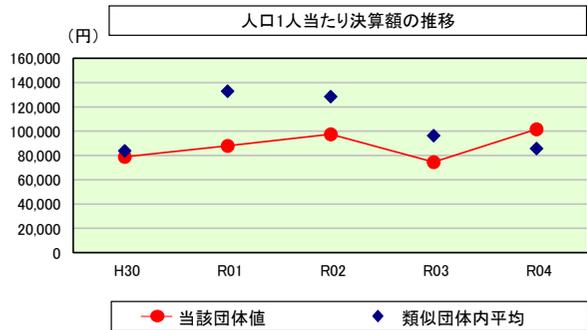


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	2,606,386	100,111	74,824	33.8
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	1,988,327	76,371	17,427	338.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	-	-	2,447	-
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	591	-
一時借入金利子 (同一団体に於ける会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	2	-
▲特定財源の額	▲143,283	▲5,503	▲3,618	52.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲3,340,359	▲128,303	▲63,812	101.1
合計	1,111,071	42,676	27,863	53.2

※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

年度	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H30	2,195,302	78,922	▲30.7	83,774	▲1.5	▲29.2
		うち単独分	1,454,007	52,272	52,179	2.7
R01	2,406,202	87,949	11.4	132,981	58.7	▲47.3
		うち単独分	1,761,044	64,368	56,973	9.2
R02	2,626,718	97,560	10.9	128,523	▲3.4	14.3
		うち単独分	2,020,691	75,052	56,792	▲0.3
R03	1,978,126	74,559	▲23.6	96,469	▲24.9	1.3
		うち単独分	1,412,225	53,229	49,775	▲12.4
R04	2,645,668	101,620	36.3	85,743	▲11.1	▲47.4
		うち単独分	2,052,440	78,834	45,231	▲9.1
過去5年間平均	2,370,403	88,122	0.9	105,498	3.6	▲2.7
		うち単独分	1,740,081	64,751	52,190	▲2.0

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

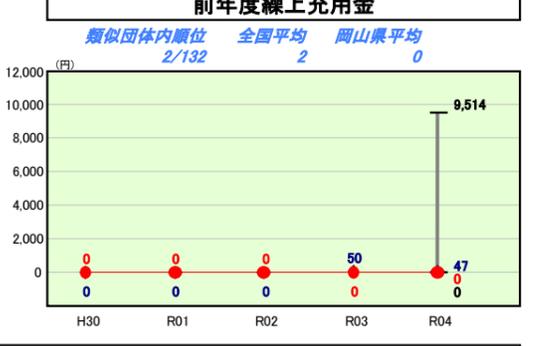
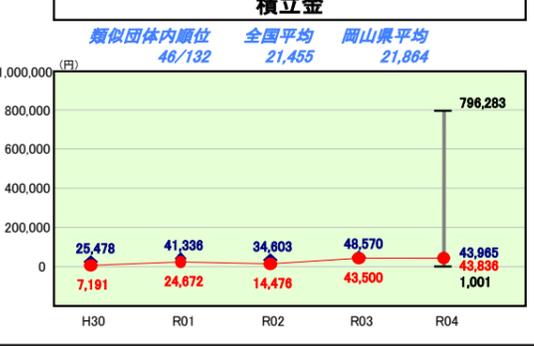
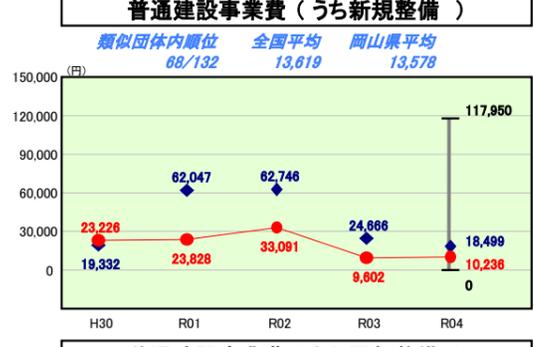
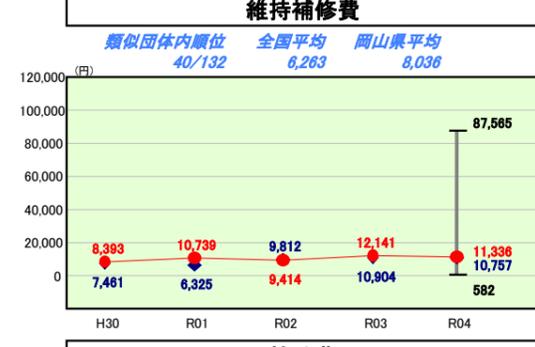
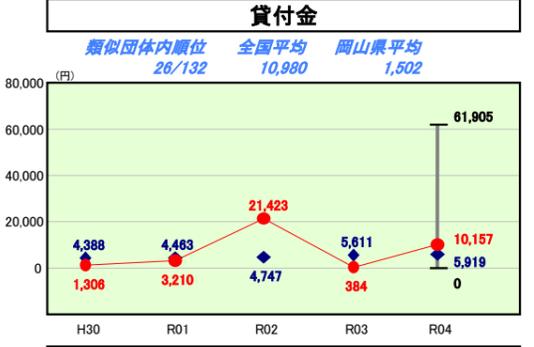
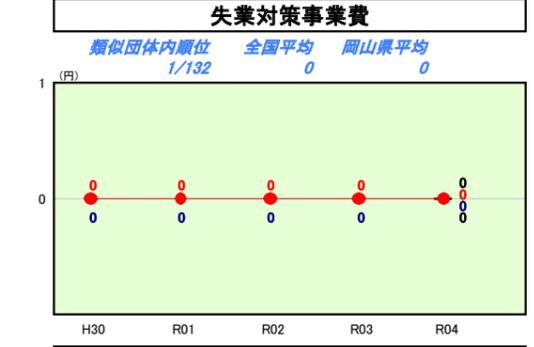
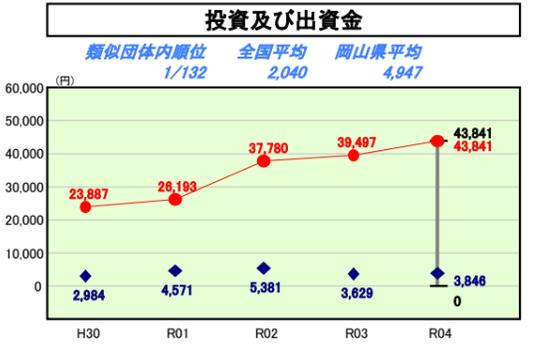
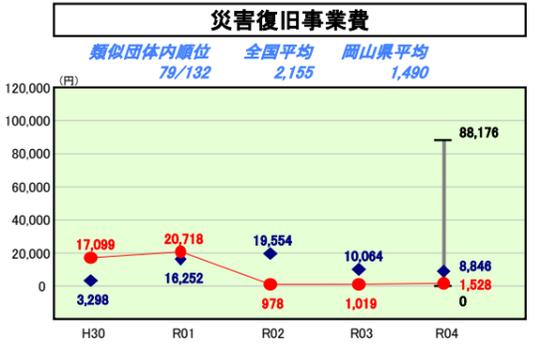
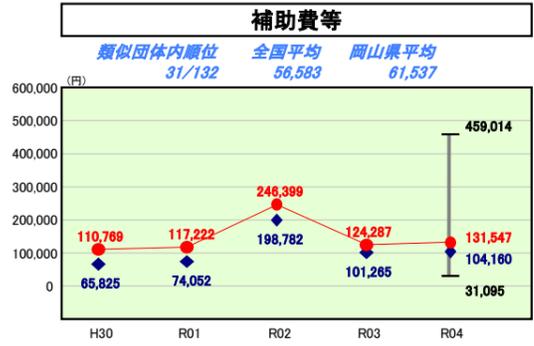
令和4年度

岡山県美作市

人口	26,035 人 (R5.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	25,567 人 (R5.1.1現在)	連結実質赤字比率	- %
面積	429.29 km ²	実質公債負担比率	10.8 %
歳入総額	24,258,298 千円	将来負担比率	- %
歳出総額	22,652,676 千円	市町村類型	H30 I-O R01 I-O R02 I-O
実質収支	1,555,007 千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1
標準財政規模	13,656,174 千円		
地方債現在高	22,947,961 千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析欄

人件費は、住民一人当たり153,907円となっており、人勤による期末手当引き下げ等により減少している。なお、令和2年度以降大幅に増加している要因は、会計年度任用職員に係る賃金について物件費へ計上していたものを人件費に計上することとなったためである。
 補助費等は、住民一人当たり131,547円となっており、前年度から増加している。これは、原油・物価高騰対策事業者支援の増などによるものである。令和2年度の数値が突出しているのは、特別定額給付金事業や美作市新型コロナウイルスに負けるな給付金事など単年度限りの事業の実施したためであり全国的な傾向によるものである。
 投資及び出資金は、住民一人当たり43,841円となっており、下水道会計への出資金の増加等によるものである。
 物件費は、住民一人当たり111,822円となっており、前年度から増加している。これは、重層的支援体制整備事業の開始に伴い、特別会計からの予算振替等によるものである。
 貸付金は、住民一人当たり85,438円となっており、前年度から大幅に増加している。これは、地域総合整備資金貸付事業の増などによるものである。
 扶助費は、住民一人当たり85,438円となっており、前年度から大幅に減少している。これは、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業等の単年度限りの新型コロナウイルス感染症対策に係る事業が終了したことによるものである。
 普通建設事業費(うち更新整備)は、住民一人当たり69,451円となっており、前年度から増加している。これは、庁舎整備事業、公民館整備事業等の大規模な施設整備によるものである。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

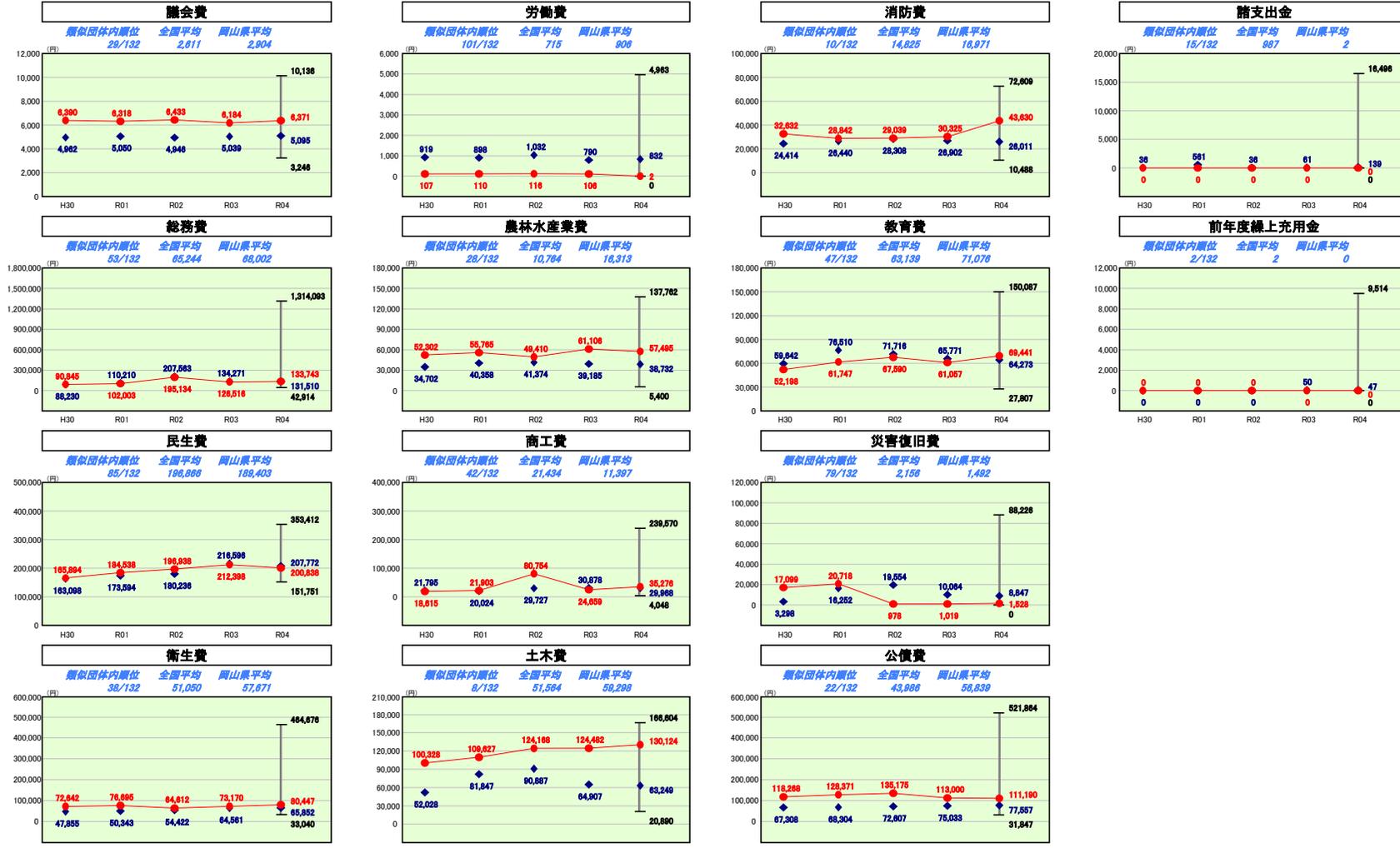
令和4年度

岡山県美作市

人口	26,095人(05.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	25,567人(05.1.1現在)	運輸実質赤字比率	-	%
面積	429.29km ²	実質公債費比率	10.8	%
歳入総額	24,258,298千円	得業負担比率	-	%
歳出総額	22,652,676千円	市町村類型	H30 I-0 R01 I-0 R02 I-0	
実質収支	1,555,007千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1	
標準財政規模	13,656,174千円			
地方債現在高	22,947,961千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析値

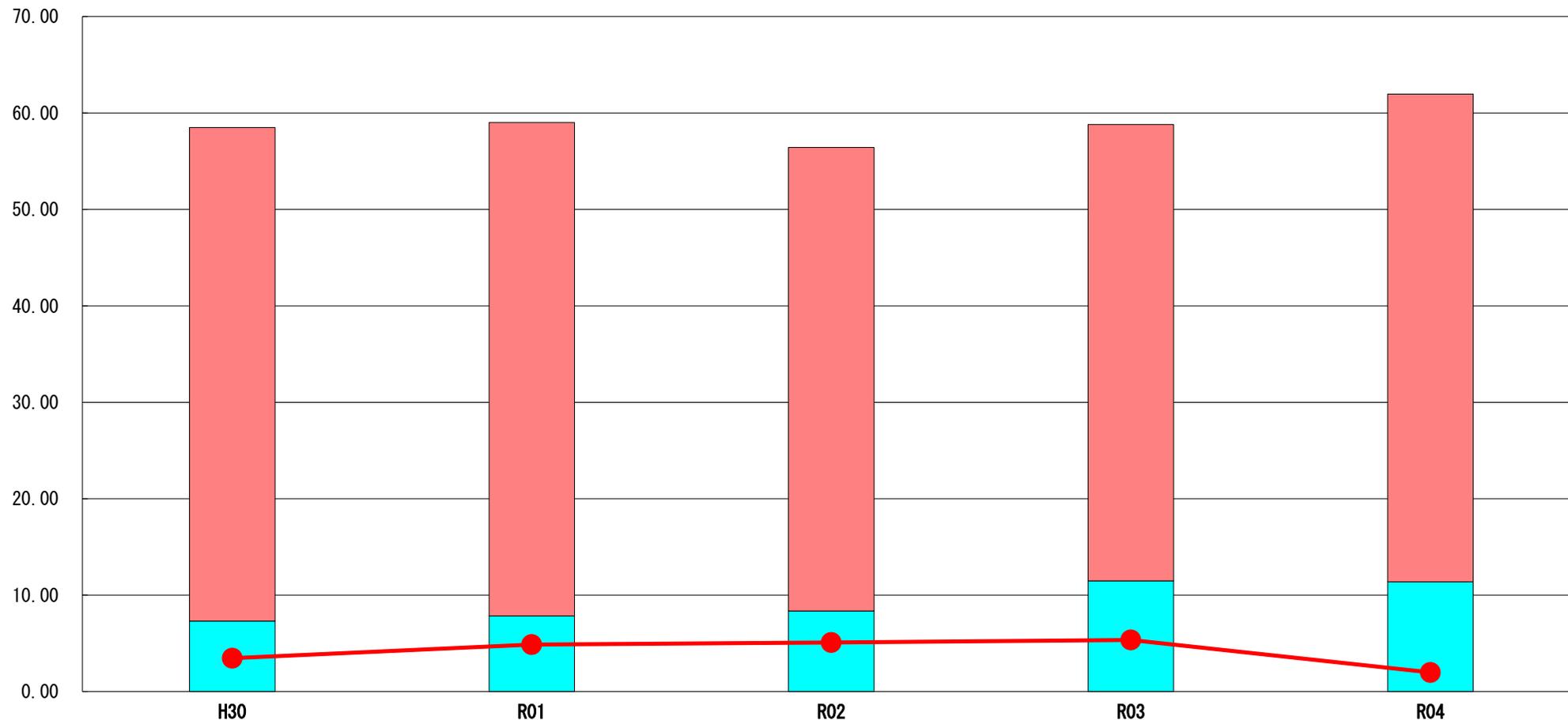
消防費は、住民一人当たり43,630円となっており、前年度から大幅に増加している。これは防災公園整備事業によるものである。
 教育費は、住民一人当たり69,441円となっており、前年度から増加している。これは、公民館整備事業によるものである。
 民生費は、住民一人当たり200,838円となっており、前年度から減少している。これは、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の単年度限りの新型コロナウイルス感染症対策に係る事業が終了したことによるものである。
 衛生費は、住民一人当たり80,447円となっており、前年度から増加している。これは、コロナワクチンを含む予防接種事業費の増などによるものである。
 公債費は、住民一人当たり111,190円となっており、前年度から減少している。これは、地方債元金償還額が減少したことによるものである。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

令和4年度

岡山県美作市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H30	R01	R02	R03	R04
 財政調整基金残高		51.17	51.18	48.07	47.32	50.56
 実質収支額		7.32	7.84	8.36	11.48	11.39
 実質単年度収支		3.46	4.88	5.09	5.35	1.99

分析欄

実質収支は引続き黒字基調を維持しており、令和4年度においては、普通交付税の減少などにより前年度から8,500万円減少し、15億5,500万円となり、標準財政規模に占める割合は、0.09ポイント減少している。

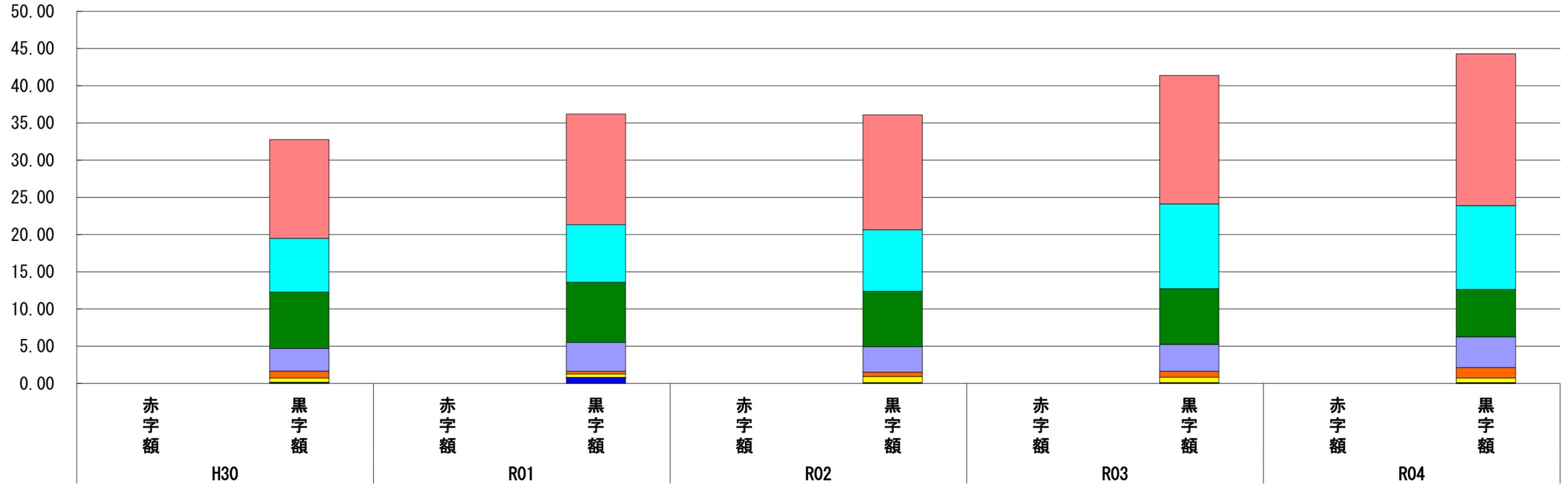
標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合は3.24ポイント増加しているが、これは標準財政規模が前年度から6億2,900万円減少しているためである。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和4年度

岡山県美作市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H30	R01	R02	R03	R04
美作市病院事業会計		13.28	14.87	15.43	17.27	20.40
一般会計		7.22	7.73	8.28	11.39	11.26
美作市水道事業会計		7.57	8.10	7.44	7.48	6.37
美作市下水道事業会計		3.06	3.87	3.41	3.62	4.13
美作市介護保険特別会計		0.92	0.37	0.59	0.79	1.41
美作市国民健康保険特別会計		0.57	0.44	0.82	0.72	0.61
矢田茂・原田政次郎・福田五男奨学基金特別会計		0.05	0.01	0.04	0.07	0.09
美作市公園墓地事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.10	0.80	0.06	0.04	0.01

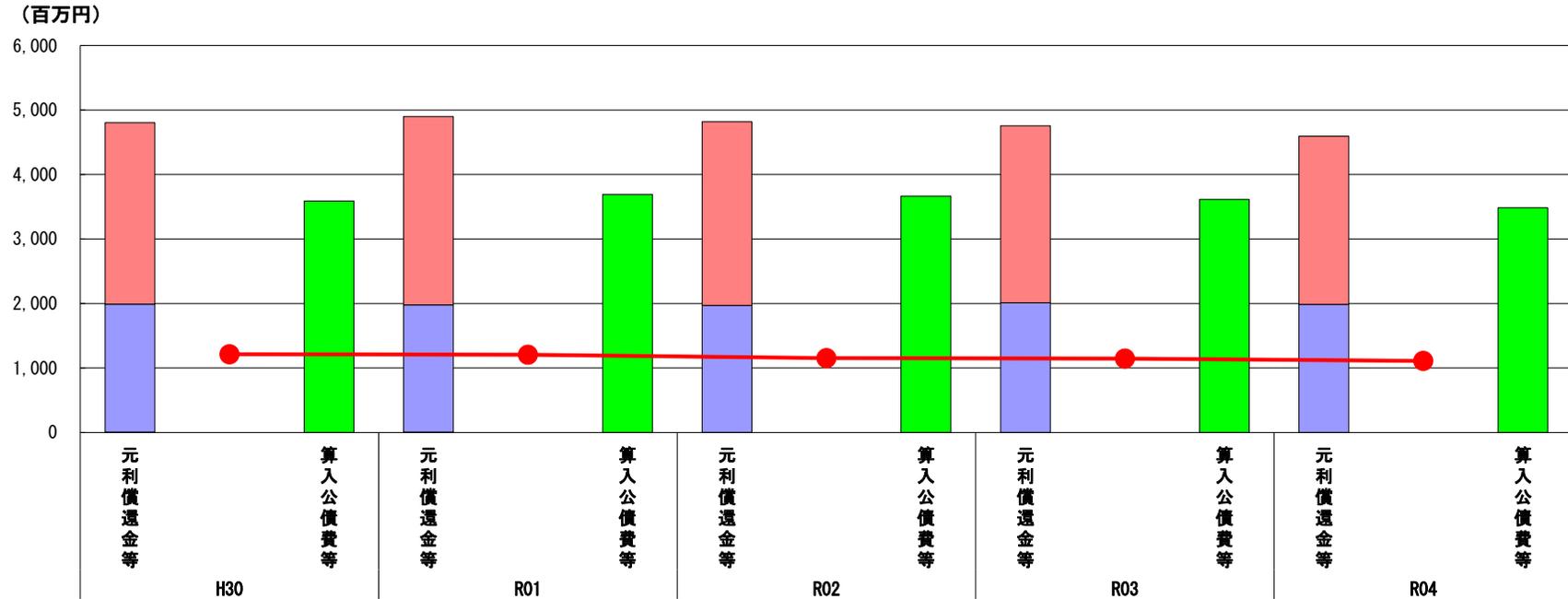
分析欄
 全ての会計において黒字であるが、一般会計からの補助により成り立っている会計もある。独立採算の原則のもと、経費削減や収入確保に努めるなど、歳入・歳出の適正化を図る必要がある。

※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和4年度

岡山県美作市



(百万円)

分子の構造		年度	H30	R01	R02	R03	R04
元利償還金等 (A)	元利償還金		2,814	2,922	2,848	2,745	2,606
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		1,984	1,972	1,968	2,012	1,988
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		5	5	2	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		3,589	3,693	3,666	3,612	3,484
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		1,214	1,206	1,152	1,145	1,110

分析欄

元利償還金については、令和元年度において、平成28年度に起債した合併特例債などの元利償還が始まったことなどから増加に転じたものの、毎年度、繰上償還を実施してきたことにより、全体としては減少傾向にある。公営企業債の元利償還金に対する繰入金については、大半が下水道事業会計のものであるが、基幹部分の整備が終了していることから、減少傾向にある。

近年、これらの状況が続いていることから、実質公債費比率の分子は減少傾向にある。

※1 令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

※2 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D)/(E))

(参考)

(百万円)

減債基金積立状況等 (注)		年度	H30	R01	R02	R03	R04
減債基金積立状況等 (注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額 (C)						
	前年度末減債基金残高 (D)						
	前年度末減債基金積立相当額 (E)						

分析欄

(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。

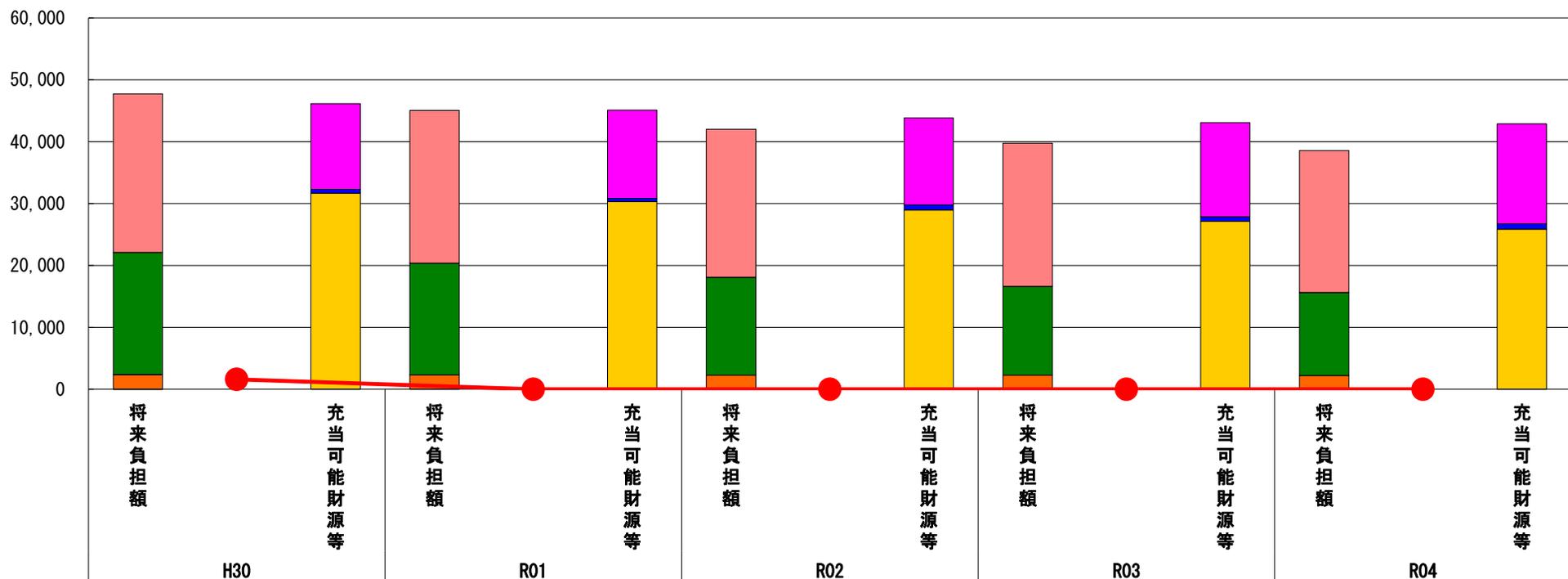
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和4年度

岡山県美作市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H30	R01	R02	R03	R04
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		25,637	24,667	23,911	23,151	22,948
	債務負担行為に基づく支出予定額		52	45	45	30	25
	公営企業債等繰入見込額		19,674	18,025	15,809	14,317	13,400
	組合等負担等見込額		16	12	-	-	-
	退職手当負担見込額		2,373	2,313	2,268	2,285	2,213
	設立法人等の負債額等負担見込額		1	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		13,846	14,265	14,031	15,214	16,172
	充当可能特定歳入		616	547	838	745	857
	基準財政需要額算入見込額		31,696	30,303	28,973	27,129	25,877
(A) - (B)	将来負担比率の分子		1,594	▲ 52	▲ 1,809	▲ 3,305	▲ 4,320

分析欄

一般会計に係る地方債の現在高は、繰上償還の実施により、減少傾向にある。

公営企業債等繰入見込額についても、下水道事業会計の地方債残高が減少していることなどにより、減少傾向にある。

これらのことから、将来負担額は減少し続けている状況にある。

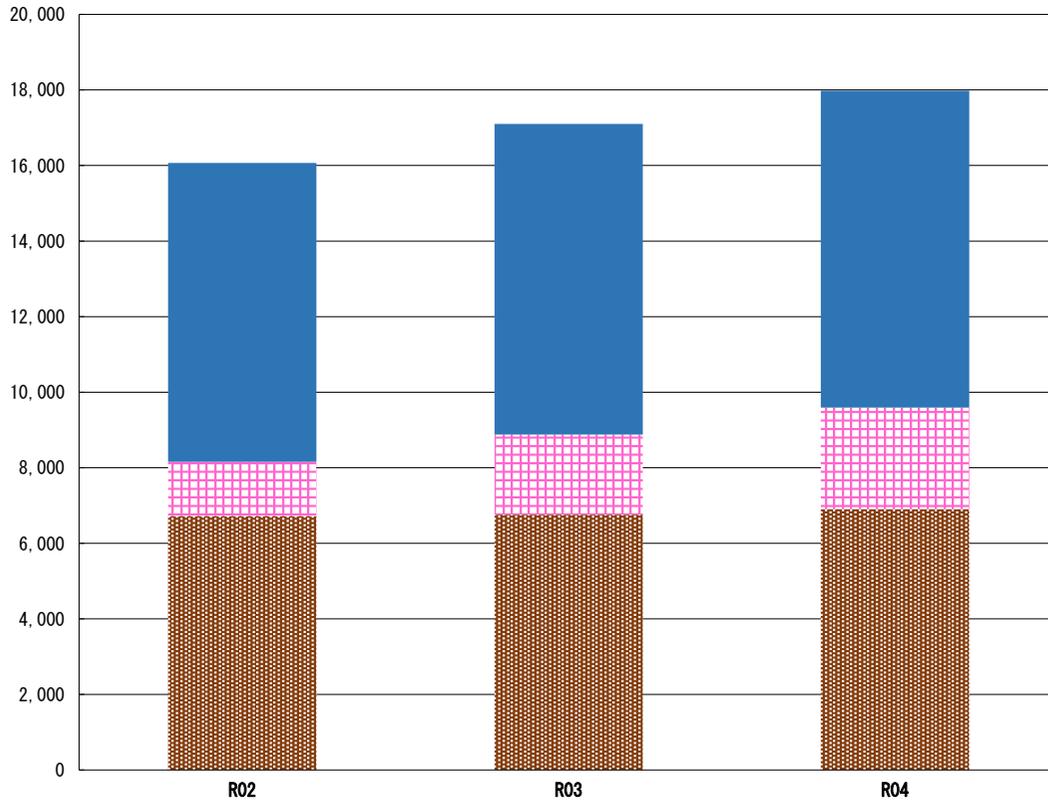
充当可能基金については、近年、増加傾向にあったが、令和2年度において財政調整基金や減債基金を取り崩したことなどにより、前年度から減少しているが、令和3年度から減債基金へ積極的に積立てを行ったため増加に転じている。

将来負担額が減少していることに伴い、近年、将来負担比率の分子が減少し続けた結果、令和元年度以降、将来負担比率は0.0%となっている。

※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

（百万円）



（百万円）

区分	年度	R02	R03	R04
財政調整基金	財政調整基金	6,718	6,759	6,905
	減債基金	1,439	2,118	2,687
その他特定目的基金	その他特定目的基金	7,911	8,222	8,387
	美作市地域振興基金	3,598	3,625	3,637
	美作市公共施設整備基金	2,910	3,074	3,173
	美作市ふるさと創生基金	791	798	806
	ふるさと美作応援基金	115	168	158
	美作市産業基盤強化基金	115	117	118
基金残高合計		16,069	17,099	17,978

令和4年度

岡山県美作市

基金全体

（増減理由）
減債基金に6億2,000万円、公共施設整備基金に1億4,000万円を新たに積み立てたことが主な要因となり、普通会計の令和4年度末基金残高は、前年度に比べ8億7,900万円（5.1%）増加し、179億7,800万円となった。

（今後の方針）
合併特別事業債の発行期限となる令和6年度までに、大規模な公共事業が集中して行われる計画があることから、新たに発行する市債の償還が本格的に始まるまでに、地方債の償還に充当可能な減債基金や、建設時の経費に充当可能な公共施設整備基金の積み立てを積極的に行うこととしている。
今後想定される大規模事業に要する経費に対する取り崩しと、安定的な財政運営を行う上で欠かせない基金の積み立てを、財政全体のバランスを考慮しながら計画的に行っていく。

財政調整基金

（増減理由）
運用益分を6,800万円積立てた一方、取崩は行う必要がなくなったため、令和4年度末基金残高は、前年度に比べ1億4,500万円（2.1%）増加し、69億500万円となった。

（今後の方針）
近年頻発している自然災害等の突発的な事態に備えるため、適切な基金運用に努める。

減債基金

（増減理由）
運用益等を積立てた一方、取崩しは行わなかったため、令和4年度末基金残高は、前年度に比べ5億6,900万円（26.9%）増加し26億8,700万円となった。

（今後の方針）
今後、令和6年度までに大規模な公共事業が集中して行われる計画があることから、新たに発行する市債の償還が本格的に始まるまでに、積み立てを積極的に行うこととしている。

その他特定目的基金

（基金の用途）
美作市地域振興基金：地域の振興と活力のあるまちづくりを目的とする基金
美作市公共施設整備基金：公共施設等の施設整備に要する経費に充てるための基金
美作市ふるさと創生基金：豊かで活力のある独自の、個性的な地域づくり活動を行うことを目的とする基金
ふるさと美作応援基金：ふるさと納税として収入した寄付金を積立て、寄附者の美作市に対する思いを実現化することを目的とする基金
美作市産業基盤強化基金：農業用施設の防災・減災、農林業振興に資する施設・設備の整備及び先進農業に関する対策並びに美作市の主要産業向上に要する経費に充てるための基金

（増減理由）
債券運用の方法を見直し、高い利率での運用を図ることで、有効的な活用に努めており、基金全体の運用益については1億3,000万円となり、前年度と比較して390万円（3.1%）の増となっている。
各特定目的金についても運用益を積立てることとしていることから、残高は増加傾向にある。

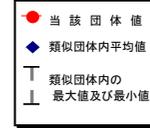
（今後の方針）
安全性、流動性を確保したうえで、効率的な運用を行っていくこととする。
大規模な公共事業が集中して行われる計画があることから、建設時の経費に充当可能な公共施設整備基金の積み立てを積極的に行うこととしている。

(12) 市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

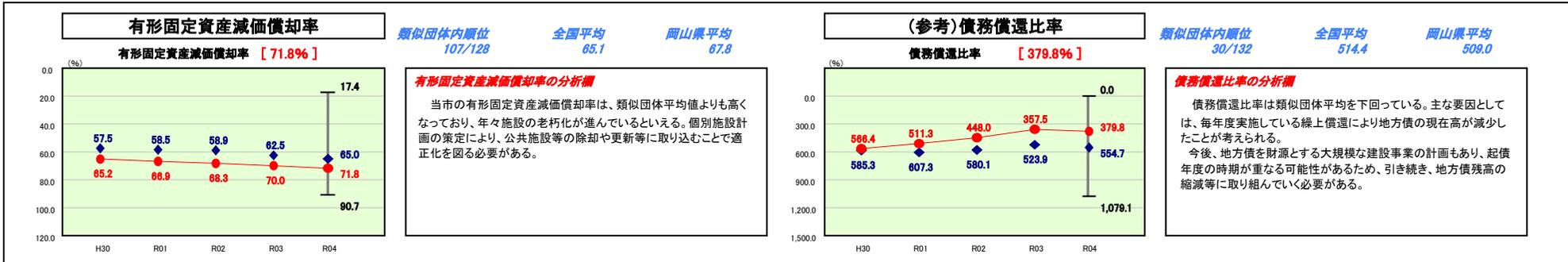
令和4年度

岡山県美作市

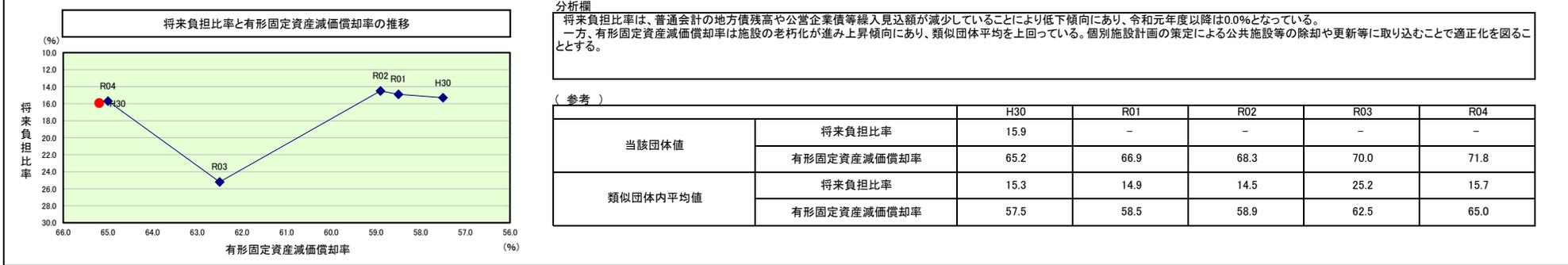
人口	26,035	人(R5.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	25,567	人(R5.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	429.29	km ²	実質公債費比率	10.8	%
歳入総額	24,258,298	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	22,652,676	千円	市町村類型	H30 I-0 R01 I-0 R02 I-0	
実質収支	1,555,007	千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1	
標準財政規模	13,656,174	千円			
地方債現在高	22,947,961	千円			



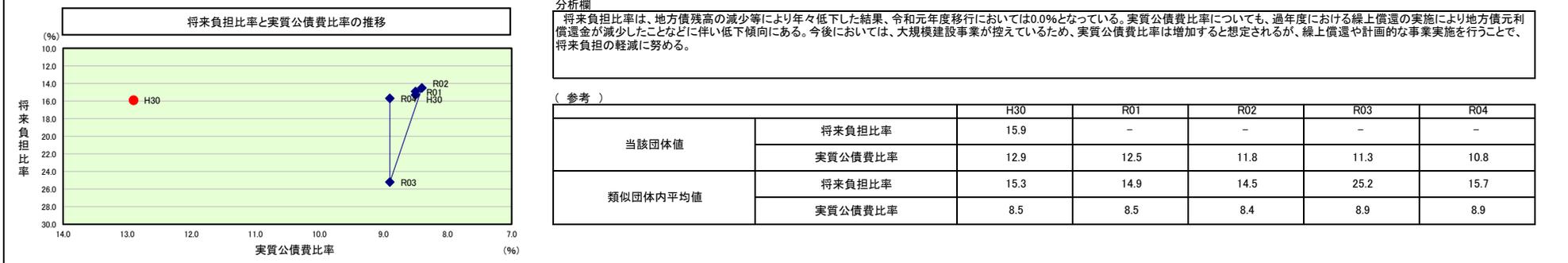
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体毎の決算に基づく健全化判断比率等を算出していない団体については、債務償還比率、実質公債費比率、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答があった団体に関するもの。



将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析



将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



(13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

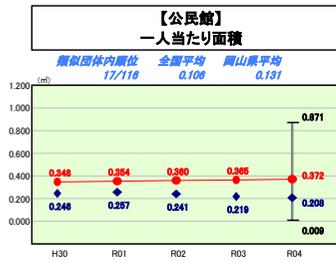
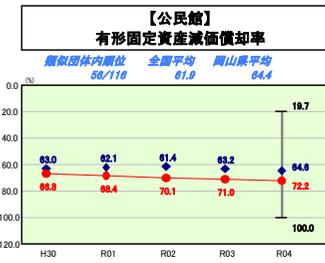
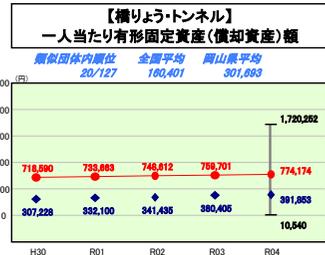
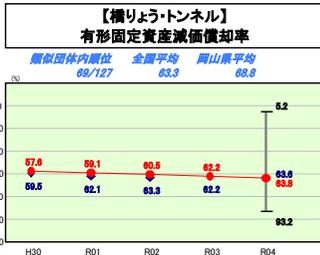
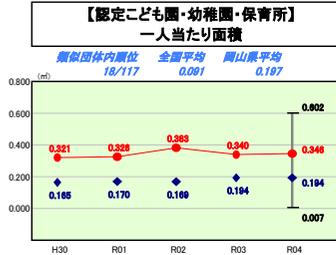
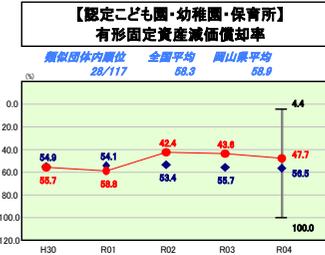
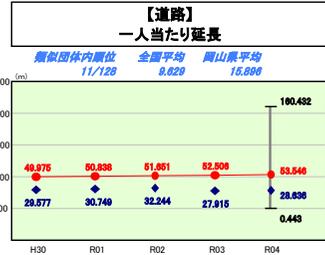
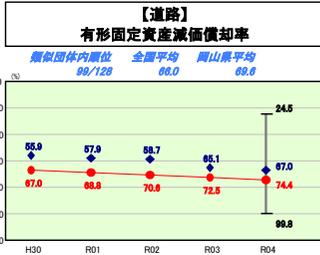
令和4年度

岡山県美作市

人口	26,035 人 (05.1.1現在)	実収率	比率	-	%
うち日本人	25,987 人 (05.1.1現在)	連結実収率	比率	-	%
世帯数	429.29 世帯	実収率	公費負担率	10.8	%
歳入総額	24,288,298 千円	得率	負担率	-	%
歳出総額	22,662,676 千円	市町村費	国 R01 I-0 R02 I-0		
実収支	1,665,007 千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1		
標準財政規模	13,656,174 千円				
地方債現在高	22,947,961 千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。



施設情報の分析
 こども園・幼稚園・保育所については、合併以後統廃合を行ったことにより、有形固定資産減価償却率は類似団体平均値より低い値であるが、その他の施設については、老朽化が進み、類似団体平均値よりも高い状況にある。
 道路関係施設、公営住宅については、個別施設計画による長寿命化計画に基づき計画的な補修工事、除却等に努める。その他の施設についても、個別施設計画の策定による実施に努め、施設の適正管理を図る。

(13)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

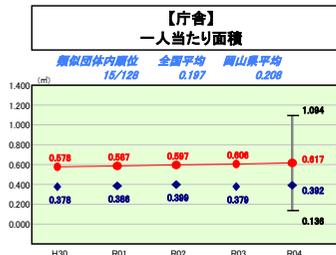
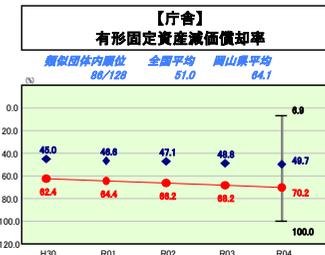
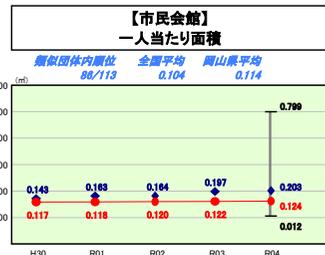
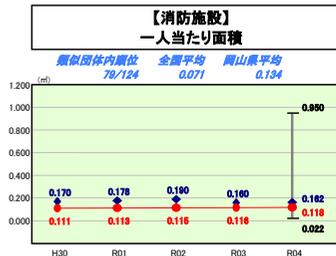
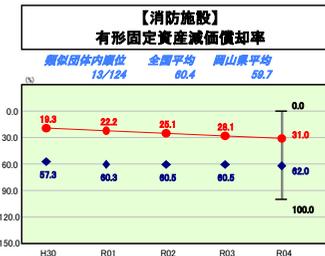
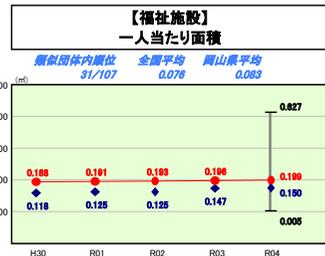
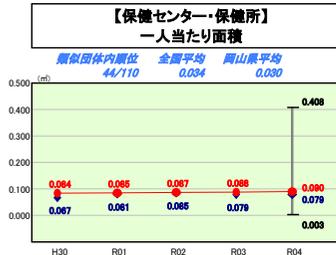
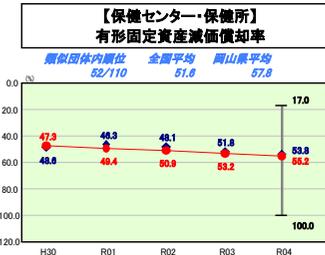
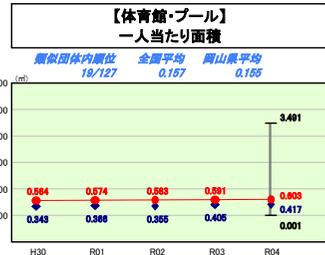
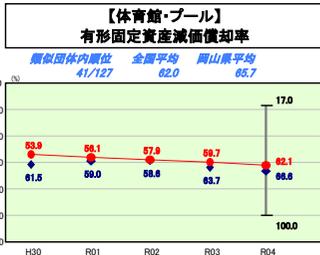
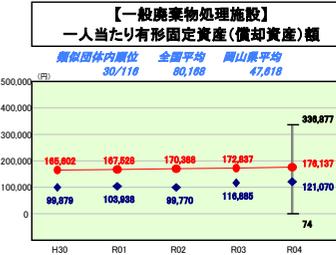
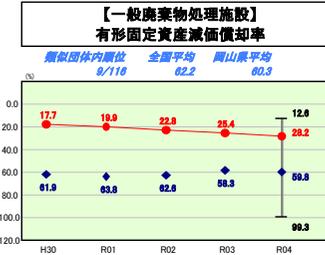
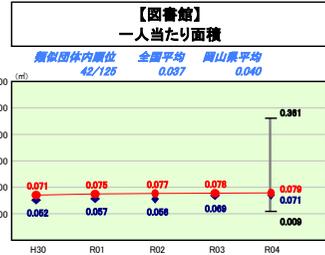
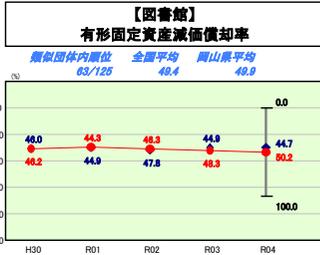
令和4年度

岡山県美作市

人口	26,035人(05.1.1現在)	実収率	比率	-	%
うち日本人	25,567人(05.1.1現在)	通給実収率	比率	-	%
世帯数	429.29千戸	実公費費率	比率	10.8	%
歳入総額	24,258,296千円	得率負担率	比率	-	%
歳出総額	22,652,676千円	市町村別選	H30 I-0 R01 I-0 R02 I-0		
実収支	1,565,007千円	(年度毎)	R03 I-1 R04 I-1		
標準財政規模	13,656,174千円				
地方債現在高	22,947,961千円				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。



施設情報の分析
 近年改築を行った一般廃棄物処理施設、消防施設の他は、有形固定資産減価償却率が類似団体平均値よりも比較的高い状況である。公共施設等は災害発生時の避難所となる施設も多くことから、今後、個別施設計画の策定、実施に努め、施設の長寿命化・更新も含め適正管理を図る。